

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	静岡県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	静岡県文化遺産を活用した地域活性化プラン		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>県民が文化財に触れる機会を提供することで、文化財に対する理解と関心を喚起する。加えて、県内の文化遺産の次世代への継承・発展を推進するため、以下の取組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近に親しみ楽しむ民俗芸能フェスティバル</li> </ul>			
6 実施体制			
<p>静岡県が実施計画に係る全体の企画、調整、事業の指導等を行う。  (主な担当課及び役割) 教育委員会文化財保護課：事業運営に関する連携、調整等</p> <p>事業の実施については、次の団体が行う。  静岡県文化財保存協会（会長：久能山東照宮宮司 落合偉洲）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 26,711 千円	平成29年度申請額： 838 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>県民が県内の民俗芸能に触れる機会を提供し、地域の文化遺産に対する理解と関心を喚起する。  また、後継者不足が課題となっている民俗芸能であるが、公開の場を設けることで演者の喜びを生み出し、芸能の継承に対する士気の向上をはかるとともに、観客が関心を持つことで後継者の育成に寄与する。  事業への参加者増を目標に、アンケートを通して観客や出演者の声を聞くことで、今後の民俗芸能の公開のあり方に反映させる資料とする。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	被災文化財等に対する救済支援員の人材育成のためのステップアップ講座		
事業概要：	県内の文化財に関する講演やシンポジウムを行う文化財クローズアップ事業		
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
県として作成する予定はない			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	静岡県教育委員会文化財保護課（文化財管理班）		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	その他					
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	文化財に関心のある県民の割合の増加			関連事業 :	事業①	
目標値 1 :	平成 28 年度		71.5 %	⇒	平成 33 年度 74 %	
設定根拠 1 :	平成28年度までの毎年度平均伸び率約0.5%に対し1年につき0.5%増を設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	静岡県民俗芸能フェスティバル					実施団体：	静岡県文化財保存協会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	県内各地に伝承されている民俗芸能について、地域的特色の顕著なものや伝統あるものをステージ上で公開することにより、県民の理解と関心を喚起すると共に、併せて各地における保存・伝承活動の活性化に寄与することを目的に開催する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	フェスティバル出演団体の他事業への参加 (出演後の公開活動の増加)										
目標値：	平成 28 年度		2 団体		⇒		平成 33 年度		7 団体 (累計、毎年1団体目標)		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
団体	団体	団体	団体	団体	団体						